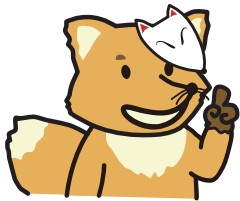




認知症であっても住み慣れたまちで生活を続けられるサービス(支援)



P9-10の「サービス(支援)利用早わかり表」で自分に必要な北区のサービスがわかったら、今度は詳しい内容を調べてみましょう。

サービスの見方

役割・社会参加・予防・気づきの支援

認知症の人やご家族を支援する大きく7つのサービスがあります。

01 ハローワーク

職業紹介、職業相談、雇用保険など扱っている相談窓口。

P9-10の「サービス(支援)利用早わかり表」の番号に対応しています。

サービスの詳しい内容です。

認知症であっても、北区には認知症の人の暮らしを手助けするサービスがたくさんあります。



利用してみたいサービスがあったら

北区高齢者あんしんセンター

に相談してみましょう

お問い合わせ先は
P27をご覧ください

役割・社会参加・予防・気づきの支援

01 ハローワーク

職業紹介、職業相談、雇用保険など扱っている相談窓口。

02 シルバー人材センター

知識や経験、技能を活かして希望する仕事に就業する会員組織の公益団体。

03 北区NPOボランティアぶらざ・高齢者いきいきサポーター制度

ボランティア活動の支援や活動に関する総合的な情報交流の場。

ボランティアで元気に介護予防。集めたスタンプを交付金(上限あり)に交換できる。(65歳以上対象の高齢者いきいきサポーター制度を利用した場合。)

04 自主グループ

参加者が主体となって、地域の身近な場所で、運動や栄養などの健康に関する活動を定期的に行っている。

05 シニアクラブ

同じ地域に住むおおむね60歳以上の人たちが自主的にクラブを結成して、社会奉仕活動、健康を進める活動などを行っている。

06 老人いきこの家

健康づくりやレクリエーション、入浴などで、1日楽しく活動的に過ごすための施設。

07 認知症予防教室

「絵本読み聞かせ教室」や「ウォーキング教室」を開催。修了後は仲間と活動を続けられる自主グループをつくる。



08 ご近所体操教室

身近な場所で仲間と集まり体操を行う。



09 通いの場立上げ教室

専門スタッフが介護予防のための体力測定や体操指導や運動指導を行っている。修了後は仲間と運動を続けられる自主グループをつくる。

10 ぷらっとほーむ

仲間づくり、健康づくり、いきがづくりを応援する施設。介護予防事業や認知症予防プログラムなどを行っている。

11 いきが活動センター「きらりあ北」

高齢者の就労と社会参加につながる「いきがづくり」を支援するため、「相談」「学び」「健康づくり、介護予防」を行っている。



12 ふれあい交流サロン

とじこもりがちな高齢者や認知症の人が、いつでも安心して交流できるサロン。各高齢者あんしんセンターにて開設している。



13 認知症カフェ「オレンジカフェ きたい〜な」

認知症の人と家族、地域の誰もが参加できる交流・活動の場。認知症のことや介護、もの忘れについて相談ができる専門スタッフがいる。

※詳細は P19 をご覧ください。



若年性認知症カフェも
開催中♪

安否確認・見守り支援

14 民生委員

地域の身近な相談相手として必要な支援を行っている。

15 町会・自治会

訪問やサロンの開催など、地域で自主的な見守り活動を行っている。

16 おたがいさまネットワーク

区内各高齢者あんしんセンターが中心となって、民生委員や声かけサポーターによる月2回程度の見守りを行っている。商店街や警察署、消防署などの協力あり。



17 配食サービス

見守りを兼ねて食事を配達するサービス。

18 宅配サービス

必要な生活用品や食料品を配達するサービス。

19 ごみの訪問収集

家庭の可燃・不燃ごみを清掃事務所の職員が玄関先またはドアの前から収集する。ごみの排出がなかった時には安否確認を行う。

☎03-3913-3141

20 こんちゃんサポーター

認知症を正しく理解し、高齢者あんしんセンターとともに支援を行うボランティア。※詳細は P20 をご覧ください。

21 認知症サポーター・サポート店

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守っている人。

認知症の人に配慮した対応をしてくれる事業所。

P22にサポート店一覧を掲載しています。



認知症サポート店ステッカー

22 友愛ホームサービス

自立生活を続けられるように、地域の人が家族援助や外出・通院付添などを手助けするサービス。

☎03-3907-9492

23 緊急通報システム

家庭内で急病や発作などを起こしたときに24時間体制で対応するシステム。



24 GPS(位置情報サービス)

外出中に道に迷い所在が不明になった時に、介護者からの依頼により「現在位置」を24時間対応で探索できる。

25 救急医療情報キット

万が一に備え、医療情報を冷蔵庫に保管。



26 緊急生活支援

家庭の事情などにより一時的に在宅での生活が困難になった場合、施設で短期的に保護し、高齢者及びその家族の生活支援を行う。

病院受診・治療の支援

27 かかりつけ医

健康についてなんでも相談でき、日頃の健康管理などをしてくれる地域の身近な医師。



28 かかりつけ歯科医

安全・安心な歯科医療の提供や重症化予防のための初期治療などお口の健康の維持・向上をサポートしてくれる地域の身近な歯科医師。



29 かかりつけ薬剤師

服薬状況をまとめて把握して薬の飲み合わせや副作用などの確認や薬に関する相談に応じてくれる地域の身近な薬剤師。



30 訪問診療

通院が困難な場合に、医師が定期的に訪問して診療や健康管理を行う。



31 訪問看護

保健師や看護師などが家庭を訪問し、療養生活の支援や診療の補助を行うサービス。

32 認知症サポート医

認知症に関する相談・助言、診断、専門医療機関の紹介などを行う認知症診療のための研修を修了した医師。

33 認知症疾患医療センター

認知症の鑑別診断、身体合併症と周辺症状への対応、専門医療相談などを受ける医療機関。
詳細はP27をご覧ください。

34 もの忘れ相談(医師相談)

もの忘れが心配な人や家族に対し、北区医師会の認定を受けた医師が相談を行う。(認知症カフェ内にて実施)



35 認知症初期集中支援チーム

認知症が疑われる人とその家族を訪問し、医療や介護、生活支援サービスなどを調整し、自立した生活のサポートをする専門職(※)のチーム。北区高齢者あんしんセンターの認知症支援コーディネーターが窓口。

※専門職: 医師、臨床心理士、看護師、作業療法士、介護福祉士。



1.相談

2.家庭訪問

3.認知症初期集中支援チームによるサポート

- ◆サポート期間は最長で6カ月
- ◆専門職が月2~4回程度訪問
- ※対象者により異なります。

4.引き継ぎ

◆認知症初期集中支援チームのサポート終了

〈サポートの例〉

- 本人の生活の困りごとを整理
- かかりつけ医への相談や、必要に応じて、専門医療機関への受診を促し、調整
- 必要な医療や介護、生活支援サービスの検討・調整
- 認知症の症状に応じた対応や、日常生活等についてアドバイス・・・など

36 高齢者あんしんセンターサポート医

医療につながらない高齢者や認知症高齢者などに対し、訪問や相談対応をする医師。

37 認知症高齢者訪問相談

認知症が疑われる受診困難な高齢者を精神科医師や臨床心理士が訪問。適切な治療についての助言、認知症・介護に関する情報の提供、医療機関への紹介状の作成などを行う。



在宅療養に関する素朴な疑問や不安にお答えする
「北区在宅療養あんしんハンドブック」
をご活用ください。

冊子は健康政策課地域医療係(北区保健所内)のほか、各高齢者あんしんセンターでお配りしています。

下記コードから
ご覧ください。



【お問い合わせ先】 健康部 健康政策課 地域医療係 北区保健所内 ☎03-3919-9601

身体的ケア・介護サービス調整支援

35 認知症初期集中支援チーム

前ページ **35** 参照

38 ケアマネジャー

心身の状態や家庭の状況に適した介護サービスを利用できるよう、介護保険サービスの相談に応じる。

39 デイサービス

入浴・食事・機能訓練などを行う介護保険サービス。日帰り、送迎あり。



40 デイケア(通所リハビリ)・訪問リハビリ

理学療法士や作業療法士などが施設や家庭で機能訓練などを行う介護保険サービス。

41 認知症対応型 デイサービス

認知症の人が食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を受けられる介護保険サービス。日帰り、送迎あり。

42 認知症対応型 デイケア

精神科医療機関において、認知症の進行を遅らせ心身機能の維持・改善を図るプログラムを行う。医療保険で対応。日帰り、送迎あり。

43 ホームヘルプサービス

ホームヘルパーが家庭を訪問し、介護や家事など身の回りの援助を行う介護保険サービス。

44 小規模多機能型居宅介護

小規模な住居型の施設で、「通い」を中心に「訪問」、「短期間の宿泊」などを組み合わせて、食事・入浴などの介護や支援が柔軟に受けられる介護保険サービス。小規模多機能型居宅介護に訪問看護を組み合わせた看護小規模多機能型居宅介護もあります。

45 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

日中・夜間を通じて、介護と看護が密接に連携しながら短時間の定期訪問と緊急時に対応する随時訪問を行い、ホームヘルパーによる入浴・排せつなどの援助や、看護師などによる療養上の支援を行うサービス。

家族・介護者支援

王子・赤羽・滝野川の3地区で開催中♪

13 認知症カフェ「オレンジカフェ きたい〜な」(家族の集いカフェ)

認知症の人と家族、地域の誰もが参加できる交流・活動の場。認知症のことや介護、もの忘れについて相談ができる専門スタッフがいる。

家族の集いカフェ

認知症の人の介護をしている仲間と話し、情報を得る場。日頃の介護で感じている思いを語り合い、気づかぬうちに抱えてしまっている気持ちを少し軽くできる。



46 認知症家族介護者教室

認知症の介護に必要な知識や家族が抱える心理的特徴などについて学ぶと共に、介護者同士が交流できる講座。

47 認知症てれほん相談

介護の相談と情報提供を行っている。介護経験や専門的スキルのある相談員が実施している。

認知症の人と家族の会東京都支部

☎03-5367-2339(火・金 午前10時～午後3時)

48 家族介護者支援事業

介護者が介護について学んだり、自身の心身の健康づくりや介護者同士の交流等を行うことで、介護による負担を減らせるようにする事業。



49 こころの相談室(臨床心理士相談)

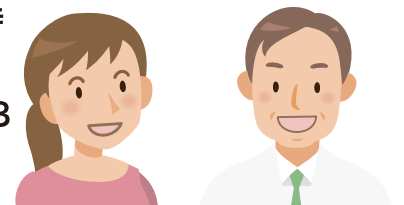
介護に悩む家族などが、ささいなことでも気軽に相談ができる。臨床心理士と1対1でゆっくりと話せる場。

※完全予約制

○実施日時 毎週水曜日(ただし、祝日・年末年始は休み) 午前10時～午後3時

相談無料

☎03-3908-9083



37 認知症高齢者訪問相談

前ページ **37** 参照

住まいの支援

50 有料老人ホーム

高齢の入居者に、食事や生活サービス、介護を提供する施設。

52 シルバーピア

自立して生活できる65歳以上の方向けの住宅。管理人を配置し、安否確認、緊急時対応、生活相談などを行っている。

54 短期入所(ショートステイ)

介護老人福祉施設などに短期間入所して、入浴・排せつ・食事等の日常生活上の支援や機能訓練などを行う介護保険サービス。

56 特別養護老人ホーム

常に介護が必要で在宅介護が困難な高齢者に、日常生活上の介護や健康管理などを行う介護保険施設。申し込みは年3回。

51 サービス付高齢者向け住宅

安否確認や生活相談等の生活支援サービスを提供するバリアフリー構造の高齢者向け住宅。

53 グループホーム

認知症高齢者が少人数で共同生活をする場(住居)で、食事・入浴などの介護や支援、機能訓練を行う施設。

55 介護老人保健施設

病状が安定し、リハビリに重点をおいた介護が必要な方が対象。医学的な管理のもとでの介護や看護、リハビリを行う介護保険施設。

57 福祉用具レンタル・購入

車いす・介護ベット・歩行補助つえなど、日常生活の自立を助けるための介護保険サービス。

58 住宅改修

手すりの取り付けや段差解消など在宅生活を安全に過ごすための介護保険サービス。

お気軽に

北区認知症カフェ

「オレンジカフェきたい〜な」へ

★もの忘れの相談、認知症の人の社会活動への参加、家族の相談や交流、地域の医療や福祉へつながる場です。

★認知症の本人や家族、認知症サポーター、親子など、だれでも参加できます。

★医師や歯科医師、臨床心理士、作業療法士による相談も行っています。

日時・場所はオレンジカフェMAPや、北区ホームページ、北区ニュースをご覧ください。高齢者あんしんセンターへお問い合わせください。



権利擁護

59 権利擁護センター「あんしん北」

福祉サービスの利用援助や、財産保全や成年後見制度、苦情処理など、権利擁護に関する総合的なサポートを行っている窓口。

北区岸町1-6-17

☎03-3908-7280



北社協キャラクター「アイちゃん」

60 高齢者虐待防止センター

虐待を未然に防ぐとともに、「気になる高齢者」を見かけた場合の通報・相談・連絡の窓口。

☎03-3908-9083

61 法テラス東京

「借金」「離婚」「相続」など、法的トラブルを解決するための相談を受けられる窓口。

☎0570-078301

62 オアシス^(高齢者・障がい者総合支援センター)

弁護士が成年後見制度や財産管理など高齢者・障がい者の方のための法律相談を行う窓口。

☎03-3581-9110

63 リーガルサポート

判断能力が不十分な人の暮らしと財産を守るため、司法書士が成年後見制度を利用して支援してくれる。

64 ぱあとなあ^(権利擁護センター)

社会福祉士の専門スタッフが介護相談や財産管理、成年後見人の紹介などを行う窓口。

認知症サポーターになりましょう！

認知症サポーターとは？

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守っている人のことです。

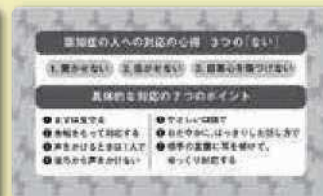
認知症サポーターになるには？

「認知症サポーター養成講座」を受講してください。

約1時間半の講義を受講すれば、どなたでもなることができます。養成講座は、グループや企業や各種団体、小中学校などに出席で行います。

現在、北区には約3万1000人の認知症サポーターがいます。

申し込み、問い合わせ：各高齢者あんしんセンター(P27)



認知症サポーターカード
表と裏



こんちゃんサポーターとは？ (認知症支援ボランティア)

認知症を正しく理解し、高齢者あんしんセンターとともに支援を行うボランティアです。

サポーター
募集中



活動内容

- ① 認知症の人に対する話し相手や個別の見守り・声掛け
- ② 認知症の人の簡易な手伝い（ゴミ出し、散歩、受診同行、カフェやサロンなどの送迎）
- ③ 認知症カフェでの認知症の人や家族への個別支援